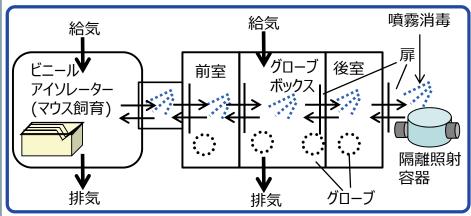


3 高度な微生物制御を可能とした 移動式密閉装置

マウスの衛生レベル(保有微生物)を変えずにアイソレーターから搬出し、放射線照射後に衛生レベルを維持してアイソレーターへの再搬入が可能で、生体内微生物の挙動と放射線影響の解析ができます。

シーズの特徴(成果含む)

- ・ビニールアイソレーターで飼育している無菌マウスや特定微生物保有マウスを隔離照射容 器に収容し、搬出入接続装置を使って簡便に搬出入をすることができます。
- ・隔離照射容器に清浄空気を供給することで、長時間外部に持出すことが可能となります。



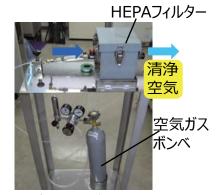




隔離照射容器



搬出入接続装置



清浄空気供給装置

○動物が保有する細菌 (例えば腸内細菌叢) と放射線影響の詳細な解析が可能 となり、より効果的な治療薬・機能性補助食品開発に期待。

アウトカム

医療・生活習慣病の治療・補助薬開発

アウトカムに至る段階

基礎研究段階

連携希望企業

製薬企業・食品企業・飲料企業

知財等関連情報

1) 特許第5881041号(隔離容器、搬入出用接続装置、生物隔離管理システム、及び隔離生物への放射線照射方法,2016/2/12)

担当者

量子医学·医療部門 放射線医学総合研究所 小久保 年章

本シーズの問合せ先:量子医学・医療部門研究企画部(nirs-kikaku-u@qst.go.jp)